

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2025/10/13号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

高値更新とトランプ関税再び

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



前週もまたゴールドは歴史的な高値を更新。とうとう4000ドルを超えました。年初が2600ドルであったことを考えると10ヶ月で1400ドル上がったことになります。多くの強気のゴールドアナリストの予想でも年内に3000ドル、という程度でした。そんな予想をゴールドは大きく上回っています。歴史的な高値は水曜日の4059ドルとなりました。しかし4000ドルという大台をつけた直後に利食いの売りで木曜日の夜には3950ドルへとほぼ100ドル近く下げ、金曜日には4000ドルを回復、4017ドルという歴史上初めての4000ドル台での一週間の引けとなりました。金曜日トランプ大統領が、中国への関税を100%とすると突然SNSで発表、株価が急落、暗号資産、ドルも急落しましたが、その中でおそらく唯一下がらなかったのがゴールドでした。見事に安全資産としての価値を果たしたと言えるでしょう。4000ドルを超えたことである程度の調整を期待する向きも多く、その結果が4000ドル直後の100ドル下げとなったのだと思います。そこからの戻しにゴールドの力強さを感じます。円建てゴールドも水曜日に高値を更新、新高値は19934円となりました。税込み小売価格も9日木曜日が21805円と過去最高値を記録。週末中国商務省は米国の関税上げに対する報復を発表しました。米国がさらに強く反応するのであれば、月曜日の株式市場は、より大きな下落にさらされることになる可能性があります。そうなればゴールドは株式市場の追い証調達のために売られるかもしれませんが、金曜日にそうならず4000ドルを堅持したことは注目に値します。安全資産としてのゴールドのさらなる買いが入ってくるの方が可能性が高いのではないのでしょうか。日本市場は月曜日が休日であり、直接に売り浴びとなるのが、一日のクッションをもらえることになります。もしTACO (Trump Always Chickens Out) となれば、日本株式市場に大きな悪影響はなくなるでしょう。とりあえずは月曜日の世界の株式市場とゴールドの動きに注目です。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーが先週もっとも爆発したメタルでした。50ドルを超え、51ドルさえ超えて、おそらく1980年以来の高値となりました。リースレートが一日で150%を超えるまさにスクイズとなり一ヶ月も40%近くまで上昇、まさにロンドンにシルバーがない状態ということです。このまま週末に入り、これは今週も大荒れのマーケットとなるでしょう。誰も物がなくショートできません。この状況ではどこまで上がってもおかしくないということになります。



「プラチナの現状」

プラチナも大きく上昇し、新高値は1690ドル。この時点で年初来の上昇率は80%を超えています。ただおそらく株価下落の影響でしょう、金曜日に大きく下落し、高値からは100ドル下がりました。工業用メタルとして株価の影響は大きく、今後の株式市場の動きがプラチナにとって鍵となりそうです。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで